

関係者各位

当施設の職員における 新型コロナウイルス感染症の発症について（第1報）

平素より大変お世話になっております。

この度、当施設の看護師1名が新型コロナウイルスに感染していることが、12月17日（木）に判明いたしました。

当施設では日頃より、全職員に対し、マスクとフェイスシールドの着用、毎日の検温と体調管理、手洗い、うがい、消毒、定期的な換気、身体的距離の確保、飛沫感染防止策等の感染拡大防止策を行ってまいりました。

しかしながら、結果的にこのような事態に至り、利用者様並びに家族様、関係者の皆様方に、多大なるご迷惑をお掛けすることを深くお詫び申し上げます。

当該職員は、上記防止策に従って勤務しておりましたが、12月17日（木）にPCR検査を受け、即日に「陽性」と診断されました。

診断前の勤務状況は次の通りです。

12月15日（火） 出勤 当施設にて日勤業務

12月16日（水） 公休 発熱（38.8℃）、咳嗽、頭痛、倦怠感、関節痛

12月17日（木） 公休 発熱（37.4℃）、咳嗽、頭痛、倦怠感、関節痛
医療機関を受診し、PCR検査を施行

当該職員の最終勤務日は、12月15日（火）であり、現在は自宅療養しております。

これらの感染の相互関連性を調査するとともに、一定の職員にPCR検査を進めているところです。今後は、南部保健所と埼玉県福祉部高齢者福祉課、戸田市の指導に基づき、接触者等の範囲や対応を行ってまいります。

また、本日（12月18日）より、入所とショートステイの利用を休止し、デイケアの営業も一時休止といたしました。施設内の消毒を含め、感染拡大防止に努め、再開に向けて職員一丸となって取り組んでまいります。

利用者様並びに家族様、関係者の皆様方には、多大なるご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和2年12月18日
医療法人健秀会
戸田市立介護老人保健施設
施設長 村上 博喜